

第1号（報告事項）

平成24年度事業報告

概要

我が国の経済は、長引くデフレ状況下で景気は低迷し、鶏卵・鶏肉の消費も低迷する中、平成24年度は鶏卵鶏肉共に需給失調による相場低迷で苦しんだ年であった。また、鶏卵・鶏肉及び素ひなコストの大部分を占める配合飼料価格は、配合飼料の主原料であるとうもろこしのシカゴ相場の影響等により上昇し、米国の主産地の高温・乾燥による作柄悪化懸念等を背景に、24年10月以降高騰し、現在も高止まり状況が続いている。

鳥インフルエンザについては、平成24年度において国内での家きんの発生は見られなかったが、海外ではアジア周辺諸国で依然として発生しており、種鶏ふ卵業においても法律に沿った衛生管理の徹底と防疫対応の必要性から「種鶏ふ卵における高病原性・低病原性鳥インフルエンザ防疫対応マニュアル」をもとに研修会を開催し衛生管理の徹底を図った。

一方、我が国の原種鶏・種鶏の主な輸入国である米国、カナダ、EU諸国において野鳥や家きんから鳥インフルエンザウイルスが確認され、そのため家きん等の輸入停止措置が執られている。

このように鶏卵・鶏肉の大幅な需要が見込めず飼料高等のコストアップ要因を抱え素ひな生産の環境は厳しい中、経営体質の強化を図り鶏卵・鶏肉生産の素ひなを安定的に供給するため清浄で健康な素ひな生産に努めてきた。

平成24年度に実施した各事業の実施状況は次のとおり。

I 公益目的事業

1 種鶏導入調査事業（種鶏安定供給対策事業）（JRA・自主財源）

(1) レイヤー素ひな計画生産検討会・レイヤー孵卵部会・ひな育成部会

年度中に2回（平成24年7月12日（木）、平成25年2月14日（木））検討会を開催し、レイヤーの種鶏導入実績及び種鶏導入計画を基に「平成24年及び平成25年の素ひな生産見込み等」について検討し、レイヤー素ひなの生産見込み羽数を公表した。

○ 種鶏導入実績（平成24年1月～12月）

1, 229千羽（国内産種鶏1, 029千羽、輸入種鶏200千羽）
（対前年比113%）

(2) ブロイラー素ひな計画生産検討会・ブロイラー孵卵部会

年度中に2回(平成24年7月11日(水)、平成25年2月14日(木))検討会を開催し、ブロイラーの種鶏導入実績及び種鶏導入計画を基に「平成24年及び平成25年の素ひな生産見込み等」について検討し、ブロイラー素ひなの生産見込み羽数を公表した。

○ 種鶏導入実績(全国)(平成24年1月～12月)

5,164千羽(国内産種鶏4,896千羽、輸入種鶏268千羽)
(対前年比96%)

2 鶏ひなふ化羽数調査事業(種鶏安定供給対策事業)(JRA・自主財源)

(1) 鶏ひなふ化羽数データ収集調査

毎月全国のふ卵場(105か所、うちレイヤー31ふ卵場、ブロイラー74ふ卵場)を対象に実施。レイヤーについては採卵用めすの素ひな出荷・え付け羽数。ブロイラーについては、ブロイラー用素ひなの出荷・え付け羽数について都道府県別え付け羽数を調査。

(2) 鶏ひなふ化羽数データの公表

調査結果は、毎月概要としてホームページに公表するとともに、調査協力ふ卵場に情報提供した。併せて、年次ごとに年報として取りまとめ公表。

(3) 素ひな出荷・え付け羽数実績(全国)(平成24年1月～12月)

- 採卵用めすえ付け羽数: 96,615千羽(対前年比97.2%)
- ブロイラー用え付け羽数: 681,540千羽(対前年比102.6%)

3 鶏卵・鶏肉の消費促進事業(自主財源)

(1) 鳥インフルエンザ対策・鶏卵消費促進事業((社)日本養鶏協会)

(社)日本養鶏協会が実施する「鳥インフルエンザ対策・鶏卵消費促進事業」について、レイヤー会員からの拠出金(組織強化費から充当)を負担金として拠出して協力。

主な事業:「いいたまごの日」

(2) 全国鶏肉消費促進協議会に対して協力負担金を拠出して協力。

全国鶏肉消費促進協議会(事務局:(社)日本食鳥協会)

主な事業:国産チキン祭りへの後援及び助成

構成団体:(協)日本飼料工業会、全国農業協同組合連合会、

(社)日本養鶏協会、(社)日本種鶏孵卵協会、(一社)日本食鳥協会

4 種鶏安定供給対策事業（JRA・自主財源）

(1) 種鶏安定供給対策事業推進委員会の開催（開催期日：平成25年3月21日（木））

平成24年度種鶏安定供給対策事業の実施状況及び事業の成果について協議。

(2) 高病原性鳥インフルエンザ防疫対応マニュアル作成等事業専門委員会の開催

（開催期日：平成24年7月3日（火））

前年度に作成した「高病原性・低病原性鳥インフルエンザ防疫対応マニュアル」について「課題」及び「研修会開催」について協議。

(3) 地域別研修会の開催

i 北日本（北海道・東北）

開催期日：平成24年9月7日（金）

場 所：盛岡商工会議所（盛岡市） 参加者：36名

ii 関東甲信越

開催期日：平成24年9月6日（木）

場 所：高崎商工会議所（前橋市） 参加者：51名

iii 中部・関西

開催期日：平成24年9月13日（木）

場 所：プライムセントラルタワー名古屋駅前店（名古屋市） 参加者：47名

iv 中国四国

開催期日：平成24年9月14日（金）

場 所：岡山商工会議所（岡山市） 参加者：44名

v 北九州

開催期日：平成24年9月27日（木）

場 所：ハイネスホテル・久留米（久留米市） 参加者：33名

vi 南九州

開催期日：平成24年9月28日（金）

場 所：かごしま空港ホテル（霧島市） 参加者：33名

○ 参加者総数：244名

○ 講師

専門員：山口 成夫（（社）畜産技術協会 参与、鶏病研究会 理事長）

塩谷 暁夫（前株ゲン・コーポレーション 顧問）

山下 裕之（宮崎県延岡家畜保健衛生所 防疫課主査）（九州地区のみ）

農林水産省消費・安全局動物衛生課：

藁田 純（動物衛生課 調査官）

嶋崎 智章（動物衛生課 課長補佐）（防疫企画班）

山野 淳一（動物衛生課 課長補佐）（保健衛生班）
川田 良浩（動物衛生課 課長補佐）（病原体管理班）

Ⅱ 種鶏孵卵経営対策事業（自主財源事業）

1 種鶏・ふ卵経営セミナー事業

テーマ：種鶏・ふ卵施設の改善方向について

開催期日：平成 25 年 2 月 14 日（木）

場 所：馬事畜産会館 会議室

参加者：40名

演題及び講師

- 「食品産業の将来ビジョン」について
講師：池渕 雅和（農林水産省食料産業局 食品サービス課長）
- 養鶏関連企業への政府金融融資の動向について
講師：森 和志（㈱日本政策金融公庫 営業推進部 農業課長）
- 欧米における養鶏場施設整備の動向について
－鶏病予防及びアニマルウェルフェアに対応した養鶏場の施設整備の実態－
講師：奥山 海平（東西産業貿易㈱ 農畜産部長・獣医師）

2 地域協議会等組織強化対策事業

（1）地域協議会

① 北日本レイヤー孵卵協議会

i 総会・協議会

開催期日：平成 24 年 6 月 19 日（火）～20 日（水）

場 所：札幌東急イン（札幌市中央区南 4 条西 5 丁目）

議 題：平成 23 年度事業報告及び決算報告

*役員改選：会長・協会理事 谷藤 広志

*平成 24 年度事業計画及び予算案

*協会本部からの報告

*各地区の情勢動向・情報交換

出席者：11名

ii 協議会

開催期日：平成 24 年 10 月 23 日（火）～24 日（水）

場 所：グランドサンピア八戸（青森県八戸市東白山台 1-1-1）

議 題：(1) 協会の活動、情勢報告

(2) 各地区の情勢動向

(3) 情報交換

出席者：13名

② 関東甲信越レイヤー孵卵協議会

i 通常総会

開催期日：平成24年7月24日(火)

場 所：パレスホテル大宮「瑞麟」(さいたま市)

議 題：*平成23年度事業報告及び決算報告

*平成24年度事業計画及び予算案

*役員改選について

新協議会会長：井上 智司(㈱カントウ 代表取締役社長)

*情報交換

*出席会員：7社、委任状2社 計9社 出席者：9名

事務局から林正司常務出席

ii 協議会

開催期日：平成24年11月5日(月)～6日(火)

場 所：新潟県弥彦温泉「四季の宿 みのや」(新潟県西蒲原郡弥彦村)

議 題：*平成24年度における高病原性鳥インフルエンザ防疫対策の強化について

*レイヤー素ひな出え付け動向について

*情報交換について

(参加者)8名(うち事務局1名)

③ 中部レイヤー孵卵協議会

i 総会

開催期日：平成24年5月31日(木)

会 場：鶉の家 足立(岐阜県関市小瀬78)

議 題：*平成23年度事業報告及び決算承認の件

*平成24年度事業計画及び予算承認の件

*役員改正について

新協議会会長：中村 昌之(中村リンク㈱ 代表取締役社長)

副協議会会長：渡邊 周治(㈱日本レイヤー 代表取締役社長)

監 事：日比野 義人(㈱後藤孵卵場 代表取締役社長)

*情勢報告・意見交換

出席会員：6社中6社出席 事務局から林正司常務出席

④ 九州レイヤー孵卵協議会

i 総会

開催期日：平成 24 年 6 月 10 日（木）

会 場：スパリゾート久留米（久留米市耳納 1-1）

議 題：*平成 23 年度事業報告及び収支決算報告

*平成 24 年度事業計画案及び予算案

*情報交換（組織強化）

参加会員：8 社

⑤ 東日本ブロイラー孵卵協議会

i 総会

開催期日：平成 24 年 3 月 28 日（水）

場 所：馬事畜産会館 会議室（東京都中央区新川 2-6-16）

出席会員：会員 8 社、委任状 13 社 計 21 社（会員数 25）

参加者 10 名（事務局含む）

議 題：*平成 23 年度事業報告及び決算報告

*平成 24 年度事業計画及び予算案

*役員改選について

協議会長：山本 満祥（再任）（㈱山本養鶏孵化場 代表取締役社長）

副協議会長（協会理事候補）：松本 弘文（㈱松本鶏園代表取締役社長）

*情勢報告・意見交換

飼料・石油価格の上昇による影響と対応

*鶏ひなに対する抗生物質（セフトロム）の使用自粛要請

農林水産省消費・安全局 畜水産安全管理課

課長補佐 関口 秀人、企画調整係長 臼井 勝

⑥ 中国・四国ブロイラー孵卵協議会

i 総会

開催期日：平成 24 年 7 月 28 日（土）

場 所：アークホテル岡山（岡山市北区下石井 2-6-1）

議 題：*平成 23 年度事業報告、決算、会計、監査報告

*平成 24 年度事業計画及び予算案

*中央情勢報告

*情勢報告

来賓出席：山本満祥（社）日本種鶏孵卵協会会長

参加者：12 名（8 社）

⑦ 九州ブロイラー孵卵協議会

i 総会

開催期日：平成24年5月30日（水）

会 場：スパリゾート久留米（久留米市耳納1-1）

議 題：*平成23年度事業報告及び収支決算報告
*平成24年度事業計画案及び予算案
*役員改選について
*情報交換

(2) 各部会の開催状況

① 原種鶏部会

i 総会

開催日：平成24年8月1日（水）

場 所：千歳空港国内線2F 団体待合室会議室

議 題：*平成23年度事業報告及び決算報告
*平成24年度事業計画及び予算(案)
*ひなの輸入検疫問題について
*情勢報告・意見交換について

出席会員：7社

ゲスト参加：山本満祥（社）日本種鶏孵卵協会会長、新延修 顧問

事務局：（社）日本種鶏孵卵協会常務理事 林正司

参加者：13名

ii 原種鶏部会「動物検疫所との情報交換会」

開催日：平成24年12月5日（水）13:30~15:30

場 所：農林水産省動物検疫所（横浜市磯子区原町11-1）

参加者：原種鶏部会長：渡邊 周治

(株)ゲン・コーポレーション 代表取締役社長)

松尾 岳 (株)ゲン・コーポレーション 営業部)

大角 岩雄 (株)松阪ファーム 代表取締役社長)

後藤 直樹 (株)アイエスエージャパン 代表取締役)

小久保 英明 (株)日本チャンキー 営業部 営業課長)

奥山 海平 (東西産業貿易(株) 農畜産部長 獣医師)

山本 光夫 (株)ヤマモト 専務取締役)

林 正司 ((社)日本種鶏孵卵協会 常務理事)

- 動検対応者：吉田 稔（所長）
瀬戸 秀佳（調整指導官）、鎌川 浩之（企画管理部長）、
向井 清孝（検疫部長）

- 協議事項：(1) 初生ひなの輸入検疫上の諸問題について
(2) 動物検疫所業務視察

② 国産鶏普及協議会

i 定期総会

開催期日：平成 24 年 6 月 28 日（木）

場 所：馬事畜産会館 会議室 出席会員：8 社

参加者：22 名（会員 8 名、来賓 5 名、優良農家 1 名、報道 6 社、
事務局 2 名）

議 題：*平成 23 年度事業報告及び収支決算報告
*平成 24 年度事業計画及び予算案

ii 記念事業

開催期日：平成 24 年 6 月 28 日（木）

場 所：馬事畜産会館 会議室

◎ 国産鶏飼養優良経営農家表彰事業：

採卵鶏部門：北坂たまご 社長 北坂 勝（兵庫県淡路市育波 1304-1

肉用鶏部門：①(株)マルケン タカネ農場 社長 倉田 健一
（愛知県豊田市大野瀬町タカ子）

②早田 博文（久留米市太郎原町 1642）

◎ 意見交換会

「国産鶏利用拡大に向けて一国产鶏の改良増殖の現状と普及上の課題一」

講 師：米田 勝紀（(独) 家畜改良センター 岡崎牧場長）

山本 洋一（(独) 家畜改良センター 兵庫牧場長）

iii 現地協議会・研修会

開催期日：平成 24 年 10 月 15 日（月）～10 月 16 日（火）

開催場所：八戸第 1 ワシントンホテル（八戸市十三日町 7）

○ 現地研修会：10 月 15 日（月）

視察地：(株)ニチレイフレッシュファーム

所在地（農場）：岩手県九戸郡洋野町種市第 7 3 地割 1 4 2 番 4 7

事業内容：「純国産鶏種 純和鶏」

案内：田邊 弥（代表取締役社長）

○ 現地研修会：10月16日（火）

研修会テーマ「国産鶏種を利用した銘柄鶏の生産と普及について」

座長：日比野 義人（副会長）

演題&講師：

「純国産鶏種 純和鶏」の生産と販売について

田邊 弥（㈱ニチレイフレッシュファーム 代表取締役社長）

「純国産鶏種増殖について」

松迫 幸二郎（㈱イシイ 常務取締役）

「中国における黄鶏（地鶏、銘柄鶏）の事情調査について

山本 洋一（(独)家畜改良センター 兵庫牧場長）

○ 国産鶏普及協議会

国際養鶏養豚総合展を終えて

iv 平成24年度鶏改良推進中央協議会（(独)家畜改良センター主催）

開催期日：平成24年11月1日（木）

場 所：西播地域地場産業振興センターじばさんびる9F会議室

出席会員：7社 事務局：1名 参加者：91名

議 題：＊ 鶏改良増殖に関する取り組み状況

＊ 今後の鶏育種改良の進め方に関する意見交換

＊ 情報提供

○中国における黄鶏（有色の地鶏・銘柄鶏）の事情調査

○鶏のトレサビリティについて

○岡崎牧場における選抜手法について

v 全国地鶏銘柄鶏生産振興シンポジウム

開催期日：平成24年11月2日（金）

場 所：西播地域地場産業振興センターじばさんびる9F会議室

出席会員：15名 事務局：1名 参加者：134名

3 平成24年度通常総会・理事会等の開催概要

(1) 第37回通常総会

開催日時：平成24年5月9日（水）

場 所：馬事畜産会館 会議室

出席会員：会員86名中出席会員29名、書面表決者52名、合計81名

議 題：

第1号議案：平成23年度事業報告及び収支決算に関する件

第2号議案：平成24年度事業計画及び収支予算並びに関連する事項決定に関する件

第3号議案：平成24年度会費の額並びにその徴収方法に関する件

第4号議案：役員を選任に関する件

第5号議案：一般社団法人移行認可申請に係る定款変更に関する件

【役員を選任】

会長理事	山本満祥	株式会社山本養鶏孵化場	代表取締役社長
副会長理事	村田明敏	株式会社村田孵化場	代表取締役
	山下眞	株式会社一宮家禽孵化場	代表取締役
	渡邊周治	株式会社ゲン・コーポレーション	代表取締役社長
常務理事	林正司	学識経験者	
理事	谷藤広志	小岩井農牧株式会社	小岩井農場 種鶏部長
	井上智司	株式会社カントウ	代表取締役
	中村昌之	中村リンク株式会社	代表取締役
	松本弘文	株式会社松本鶏園	代表取締役
	中村義昭	有限会社武雄種鶏孵化場	代表取締役
	岩村忠衛	有限会社岩村ポトリ	代表取締役社長
	日比野義人	株式会社後藤孵化場	代表取締役社長
	森泰三	株式会社森孵化場	代表取締役
	松迫幸二郎	株式会社イシイ	常務取締役
	山形哲也	株式会社山形種鶏場	代表取締役
	大角岩雄	株式会社松阪ファーム	代表取締役社長
	小松伸好	株式会社小松種鶏場	代表取締役社長
	福島享	有限会社福島養鶏育成センター	代表取締役社長
監事	都丸高志	株式会社トマル	代表取締役社長
	山上祐一郎	株式会社福田種鶏場	代表取締役社長
	横山政廣	社団法人畜産技術協会	専務理事
顧問	新延修	有限会社新延孵化場	代表取締役社長

【記念講演】

演題：TPPを廻る状況と対応

講師：伊佐地 誠 ((社) 中央畜産会 参与)

(2) 協会運営事項

① 平成23年度(社)日本種鶏孵卵協会事業・会計監査

開催日：平成24年4月6日(金)

場 所：(社)日本種鶏孵卵協会 事務局

監 事：山上 恭宏 都丸 高志

会 長：山本 満祥

監査事項：*平成23年度事業報告

*平成23年度収支決算及び貸借対照表、正味財産増減計算書、
財産目録

*監査講評

② 理事会(理事・監事)

i 第1回理事会

開催日時：平成24年5月9日(水)

場 所：馬事畜産会館 会議室

出席理事・監事：理事16名(総理事18名) 監事2名

協議事項：

○第37回通常総会提出議案について

第1号議案：平成23年度事業報告及び収支決算報告に関する件

第2号議案：平成24年度事業計画及び予算案に関する件

第3号議案：平成24年度会費の額及び徴収方法に関する件

第4号議案：役員を選任に関する件

第5号議案：一般社団法人移行認可申請に係る定款変更に関する件

○記念講演について

○退会及び新入会について

ii 第2回理事会

開催日時：平成24年7月12日(木)

場 所：馬事畜産会館 会議室

出席理事・監事：理事16名(総理事18名) 監事3名

協議事項：

○平成24年度事業の推進について

* 種鶏安定供給対策事業計画

* 高病原性・低病原性鳥インフルエンザ防疫対応マニュアル研修会

○組織問題について

* 一般社団法人移行申請準備

* 新入会について

○ (社) 日本種鶏孵卵協会旅費規程について

iii 第3回理事会

開催日時：平成25年2月13日(水)

場 所：馬事畜産会館 会議室

出席理事・監事：理事16名(総理事18名) 監事2名

協議事項：○ 平成24年度事業報告(中間)及び決算見込みについて

○ 平成25年度暫定予算について

○ 平成25年度予算(案)について

○ (社) 日本種鶏孵卵協会処務規程の一部改正について

○ 一般社団法人移行認可申請について

○ 第38回通常総会開催期日について

③ 正副会長会議

i 第1回正副会長会議

開催日時：平成24年7月11日(水)

場 所：馬事畜産会館 会議室

協議事項：理事会協議事項について

ii 第2回正副会長会議

開催日時：平成25年2月13日(水)

場 所：馬事畜産会館 会議室

協議事項：理事会協議事項について

Ⅲ 一般社団法人移行認可手続き

1 第37回通常総会(平成24年5月9日)

一般社団法人移行認可申請に係る定款変更の承認

2 一般社団法人移行認可申請(平成24年12月3日付日孵協24発第36号)

内閣総理大臣 野田 佳彦あて(社)日本種鶏孵卵協会会長 山本 満祥

内閣府審査開始日：平成25年1月22日

3 補正・修正提出書：平成25年2月5日

内閣府大臣官房公益法人行政担当室あて(社)日本種鶏孵卵協会会長山本満祥

4 内閣府資料確認：平成25年2月20日

5 移行登記希望日申請：平成25年2月18日

「平成25年4月1日の移行登記」を希望。

6 質問事項に対する回答：平成25年2月21日

7 答申年月日：平成25年3月8日付け府益第586号

答申書「内閣総理大臣 安倍 晋三あて 公益認定委員会委員長 池田 守男

- 8 修正提出書（定款）：平成25年3月11日
内閣府大臣官房公益法人行政担当室あて（社）日本種鶏孵卵協会会長山本満祥
- 9 認可書：平成25年3月19日付け府益担第3925号
社団法人日本種鶏孵卵協会会長 山本満祥あて 内閣総理大臣 安倍 晋三
- 10 移行認可登記完了（東京法務局）：平成25年4月1日
- 11 移行登記完了届出書：平成25年4月10日付け日孵協25発第3号
農林水産大臣 林 芳正あて 一般社団法人日本種鶏孵卵協会会長 山本 満祥